

試 験 結 果 速 報

VIII-1. 試験結果

1. 黄色ぶどう球菌についての結果

(1) 試験菌液

試験菌種(保存番号)	黄色ぶどう球菌 (NBRC 12732)
試験菌液濃度 (個/mL)	5.5×10^5
接種菌液量 (mL)	0.4

(2) 対照試料（無加工試験片）の結果

区分		生菌数の対数値	
原品	接種直後	(U ₀)	4.321
	24時間培養後	(U _t)	3.954
前処理品(※)	接種直後	(U ₀)	4.224
	24時間培養後	(U _t)	3.826

(3) 試験試料（加工試験片）の結果

区分		生菌数の対数値		抗菌活性値 (R) U _t -A _t
原品	24時間培養後	(A _t)	< -0.201	> 4.1
前処理品(※)	24時間培養後	(A _t)	1.222	2.6

【試験結果】

抗菌活性値2.0以上で抗菌効果ありとなります。数値が大きければ大きいほど対照試料に比べて細菌の増殖を抑制しています。

○ 前処理方法: 耐久性試験法（抗菌製品技術協議会 試験法）: JNLA登録区分外

(※) 耐光性試験 : 区分1 (キセノン(60W/m²)・10時間)

この証明書は、試験結果を記載するものであり、日本産業規格との適合性を証明するものではありません。

この証明書に記載の試験結果は供試試料に対するものであり、荷口（ロット）全体の品質を証明するものではありません。

無断複写転用はお断り致します。